

教育目標『健康で心豊か そして よく学ぶ人』

豊溪中だより

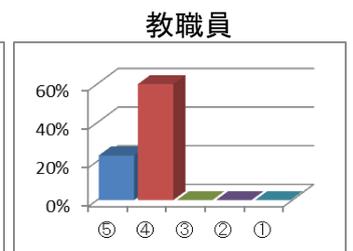
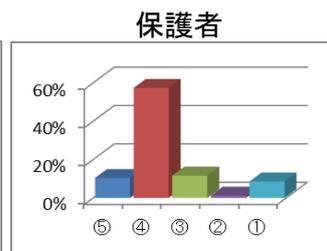
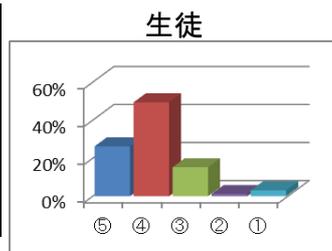
平成28年3月17日
練馬区立豊溪中学校
第14号
発行：校長 日下石直美

学校評価 生徒・保護者・教員 アンケート集計結果と分析

回答数 生徒：157名 保護者：130名 職員：14名
5：とても思う 4：思う 3：あまり思わない 2：思わない 1：わからない

質問1 生徒の学力向上を図るために、生徒が興味や関心をもてるように授業の工夫・改善を行っている。

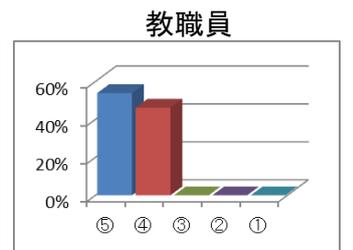
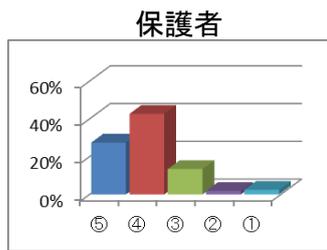
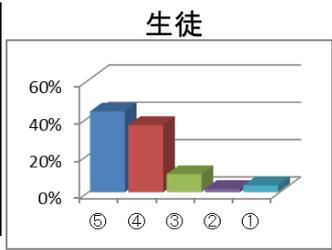
	生徒	保護者	教職員
5	26	10	23
4	49	57	77
3	15	12	0
2	1	1	0
1	3	9	0
	%	%	%



今後も生徒が意欲的に学習に取り組めるよう、授業の工夫・改善を学校全体で取り組んで生きます。また、進路・受験への不安を払拭できるよう、授業内容・方法を改善し、学習指導要領・年間指導計画に沿った、学習指導を心がけます。定期テストの回数については、新たな3学期制に移行することを踏まえ、年間4回実施することになります。

質問2 学習のつまづきを受け止め、個に応じた指導を実践している。(習熟度別授業、K中ベーシック・ゼミ、質問教室、夏季補充教室など)

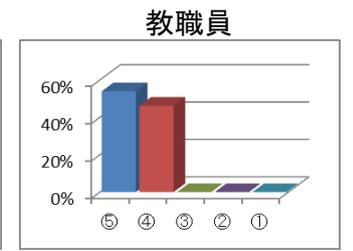
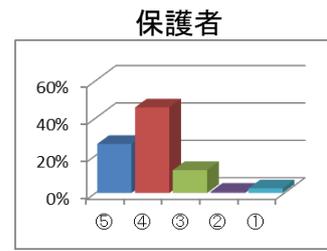
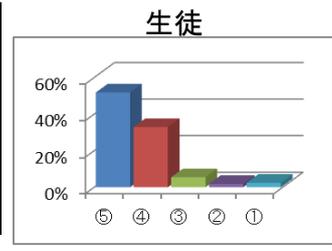
	生徒	保護者	教職員
5	43	27	54
4	36	43	46
3	10	13	0
2	2	2	0
1	4	2	0
	%	%	%



数学・英語の習熟度別少人数の授業をはじめ、各教科での個に応じた指導を重視して取り組みます。学力補充については、放課後のK中ベーシックへの参加を促します。自学自習を原則としているため、意欲をもって参加するよう、今後も伝え、基礎学力の定着と向上につなげます。

質問3 各種検定(漢字検定、数学検定、英語検定など)を奨励し、生徒の学習意欲向上につなげようとしている。

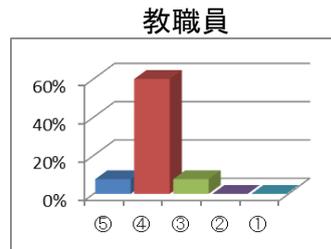
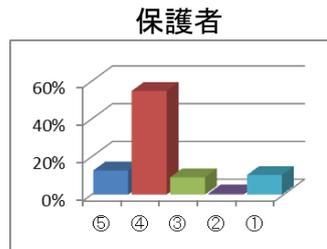
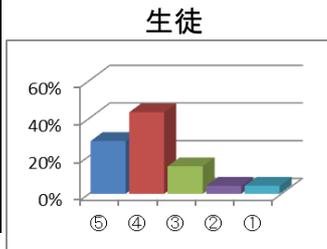
	生徒	保護者	教職員
5	52	26	54
4	33	46	46
3	5	12	0
2	2	1	0
1	2	2	0
	%	%	%



授業中の口頭告知のほか、ポスター掲示や最終業時の学活等を通じて、担任からもアナウンスし、より多く受検できるようにします。

質問4 落ち着いて学習に取り組めるよう学習環境の整備に努めている。(掲示物、学級文庫の整理など)

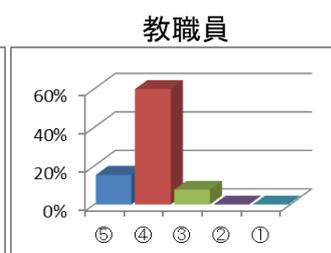
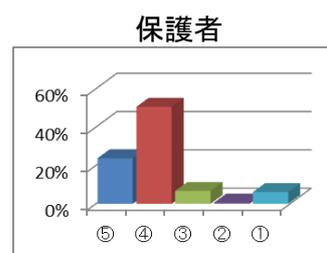
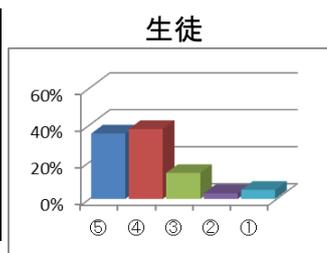
	生徒	保護者	教職員
5	28	13	8
4	43	55	85
3	15	9	8
2	4	1	0
1	4	10	0
	%	%	%



落ち着いて学習に取り組めるよう、教材教具の整理整頓に努めます。図書室や学級文庫は、図書館ボランティアの方の協力も得て、今後も図書委員会を中心に管理・運営していきます。見やすく、役に立つ掲示をこれからも心がけ、生徒の興味・関心の高揚に努めます。

質問5 挨拶、服装、言葉づかい、時間を守るなど生徒に基本的な生活習慣を身につけさせるよう努めている。

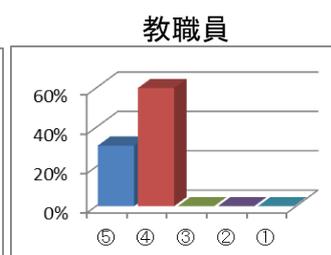
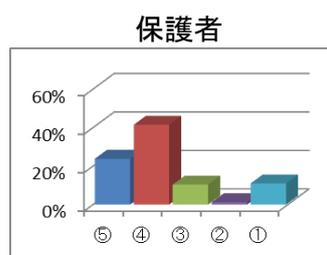
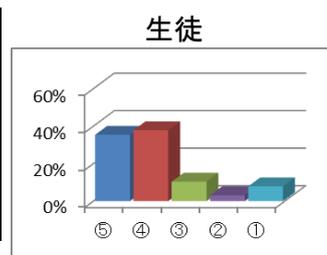
	生徒	保護者	教職員
5	35	24	15
4	38	51	77
3	14	7	8
2	3	1	0
1	5	6	0
	%	%	%



日々の学校生活のルールは概ね良く守られています。挨拶や時間を守る等、意識して実行できます。素直な生徒が多いことに甘んじず、できていないことは、その都度声をかけ、改善を促し、当たり前に行える雰囲気をも今後醸成していきます。

質問6 生徒が安心して通える、いじめ等のない信頼される学校になるよう努めている。

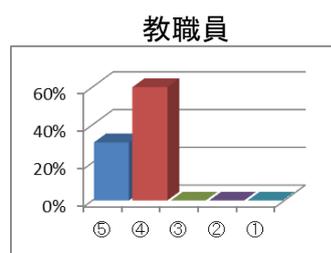
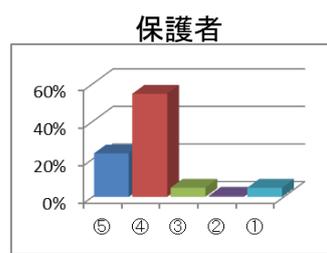
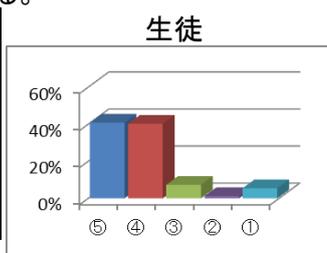
	生徒	保護者	教職員
5	35	24	31
4	38	41	69
3	10	10	0
2	3	1	0
1	8	11	0
	%	%	%



日頃の生徒の様子に気を配るとともに、ふれあい月間のアンケート等を通じて、日々の生徒の状況の把握に努めます。いじめ・暴力に関するアンケートは定期的の実施し、状況の改善と未然防止に一層努め、課題がある場合には迅速に対応していきます。

質問7 安全教育(避難訓練、セーフティ教室、情報モラル講習など)を計画的に行い、日頃から防災教育・犯罪被害予防・非行防止等に努めている。

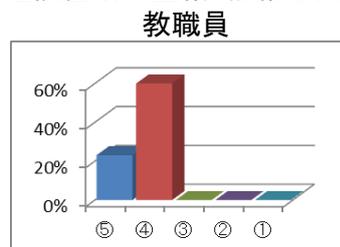
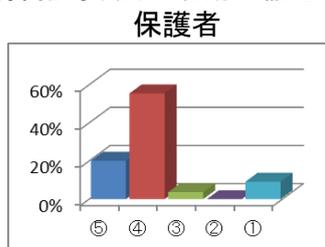
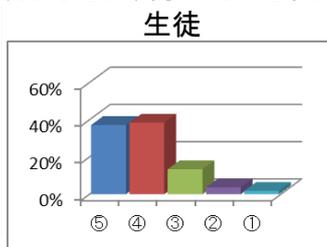
	生徒	保護者	教職員
5	41	23	31
4	40	55	69
3	7	5	0
2	1	1	0
1	5	5	0
	%	%	%



外部機関・企業等を活用し、生徒・保護者への啓発活動を今後も充実させる。社会問題となっているインターネットやSNSの利用については、生徒会等の活動を通じ、学校ルール作りを進める予定であるが、各ご家庭での協力も要請していきます。

質問8 きれいで危険のない生活環境となるよう努めている。(清掃指導、美化活動の徹底、危険箇所の整備・修繕など)

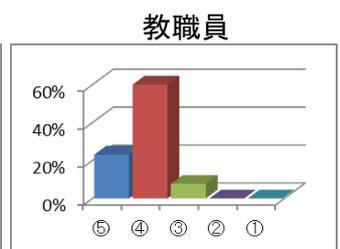
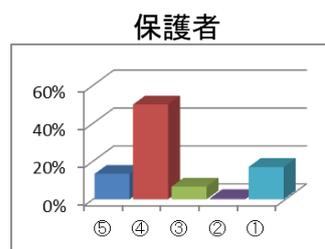
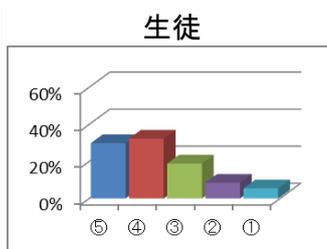
	生徒	保護者	教職員
5	37	20	23
4	38	55	77
3	13	4	0
2	4	0	0
1	2	9	0
	%	%	%



定期的な巡回や情報の集約により、整備・修繕は迅速に対応できた。流し・トイレ等、生徒が頻繁に使う場所については、その使用の仕方についても指導を徹底する。また、清掃場所の各担当職員が、日頃の清掃活動と終了後の確認をきちんと行い、安全で清潔な生活環境を維持していきます。

質問9 生活指導について、方針や内容を理解し、他の教員と一致した指導を行っている(周知・報告・連絡・相談などの徹底)

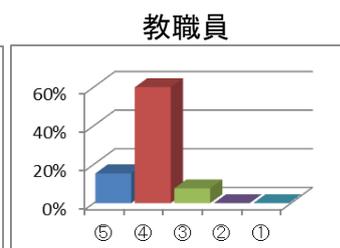
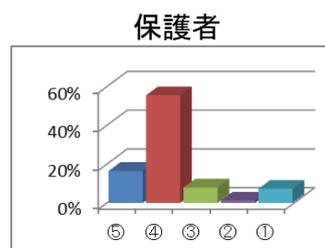
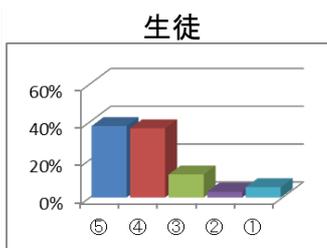
	生徒	保護者	教職員
5	30	13	23
4	32	50	69
3	19	7	8
2	9	1	0
1	5	17	0
	%	%	%



対応した教員によって指導内容が変わることがないように、学校生活のマナー・ルールを確認・検討し、どの教員も同じスタンスで指導に臨めるよう心がけます。再登校のルールについてのご意見がありました。学年や学級、年度によって取り組みや捉え方に違いが生じることがあるので、今後統一してまいります。

質問10 健康や食育について理解し、適切に指導している。(保健だより・給食だよりの活用)

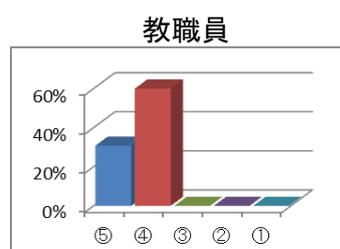
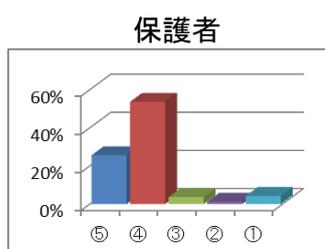
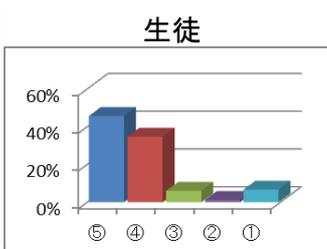
	生徒	保護者	教職員
5	38	16	15
4	37	55	77
3	12	8	8
2	3	1	0
1	5	7	0
	%	%	%



保健便り、給食便りは、定期的に作成配付し、生徒を通じて情報の発信に努めた。大切な内容も多いため、配布時に内容に触れるなど、教員側の呼びかけも必要と考えている。給食の時間が短いとのご指摘があるので、準備を効率的に行ない、食べる時間の確保につながるようにする。

質問11 職場体験・ライフプランニング・上級学校訪問などを通じ、成長段階を追った生き方学習の充実に努めている。

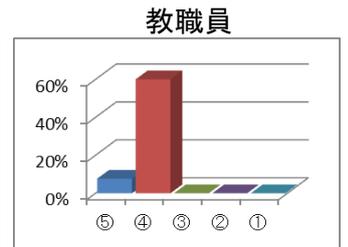
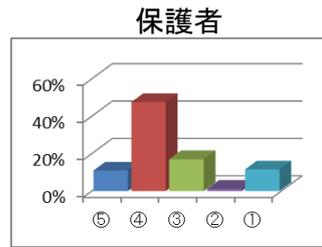
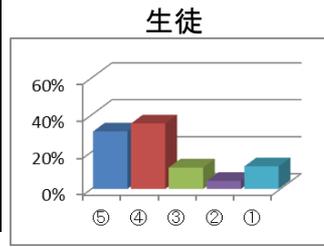
	生徒	保護者	教職員
5	46	26	31
4	35	54	69
3	6	4	0
2	1	1	0
1	7	4	0
	%	%	%



職場体験は、体験先の選定が難しいとの指摘があったが、職場の選定から、事前事後訪問、体験当日と一貫して取り組むことの意義も考慮し、継続していくが、丁寧に指導しながら、用意できない生徒には、学校が準備するなどの配慮も欠かさず実施する。ライフプランニング授業は、毎回好評で、また自身の進路や将来を考える上で大変意義深い学習活動になっているので、今後も取り組んでいきます。

質問12 生徒の職業観や勤労観の育成など、卒業後まで見通したキャリア教育に力を入れている。

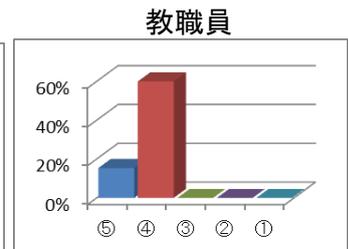
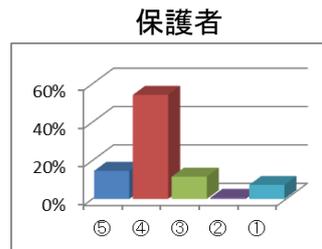
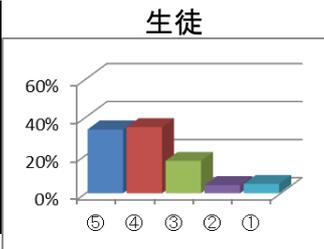
	生徒	保護者	教職員
5	31	11	8
4	35	48	85
3	12	17	0
2	4	1	0
1	12	12	0
	%	%	%



職業観や勤労観の醸成については、教員も手探りな部分があったり、個に対応する指導も必要となるため、教員自身も研修を進めます。

質問13 生徒会活動や委員会活動が活発になるよう、適切に指導している。

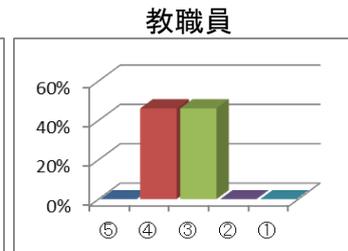
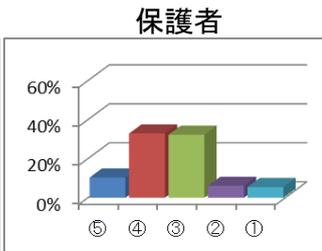
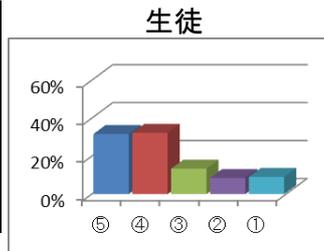
	生徒	保護者	教職員
5	34	15	15
4	35	54	85
3	17	12	0
2	4	1	0
1	5	7	0
	%	%	%



個々の生徒の成長に期待し、様々な機会を適切に与え、自治能力がさらに育めるよう、活動させたい。また、多くの生徒に経験するチャンスができるよう、日頃の生徒の様子を見て、行事等で呼びかけます。

質問14 生徒をよりよく成長させるために、部活動に力を入れている。

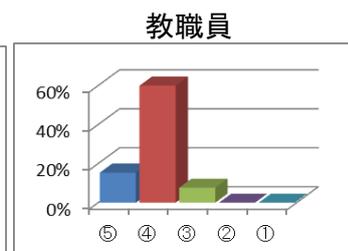
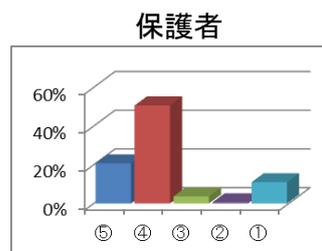
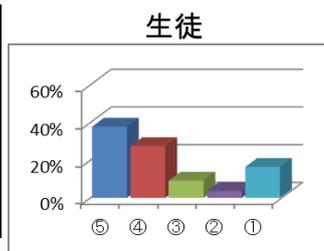
	生徒	保護者	教職員
5	32	10	0
4	32	33	46
3	13	32	46
2	9	6	0
1	9	5	0
	%	%	%



現在ある部活動を維持し、複数顧問体制で、これまでどおり開設する。部によって活動の様子に差が生じることについては、指導に当たる顧問の専門性にもよるが、できるだけ温度差がないように指導に当たるようにします。

質問15 旭町小と連携を図りながら、不安なく入学できるよう、部活動体験、体験授業、学校見学等が充実するよう努めている。

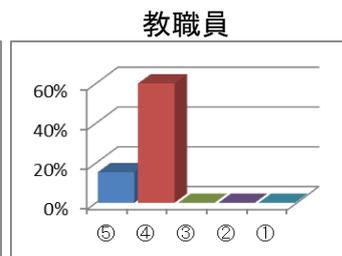
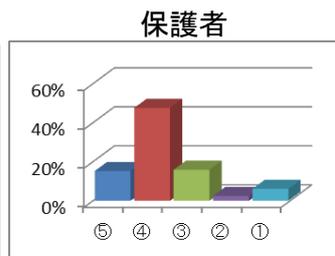
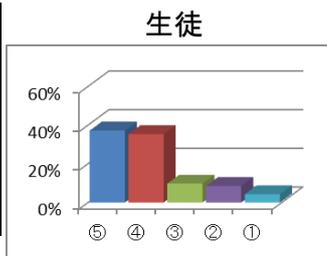
	生徒	保護者	教職員
5	38	21	15
4	27	51	77
3	9	4	8
2	4	1	0
1	16	11	0
	%	%	%



小学校側と今後も連携するために、両校の共通の課題を研修の中心として臨みます。小学生を招いての見学会・体験は、今後も継続し、安心して入学できる手助けとします。

質問16 三者面談や保護者との面会や連絡の場を有効に活用し、生活や学習のアドバイスを適切に行っている。

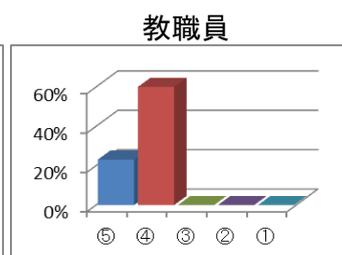
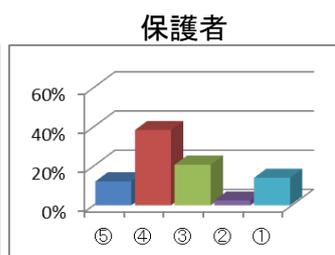
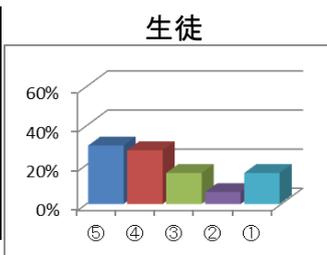
	生徒	保護者	教職員
5	37	15	15
4	35	48	77
3	10	16	0
2	9	2	0
1	4	6	0
	%	%	%



三者面談は、時期を夏休みに移したが、これにより各家庭で時間の設定がしやすくなればと思う。保護者会の設定は例年並みになっているので、このような機会を有効に活用し、各家庭とのコミュニケーションを図っていく。面談・保護者会等で十分な話し合い、意見交換を行ない、保護者の方々の意見集約に努めるとともに保護者会等では、意見が出しやすい雰囲気作りを工夫します。

質問17 個々の生徒に声をかけ、各家庭と連携しながら、生徒理解を深め、悩みやつまずきに応える生活指導を心がけている。

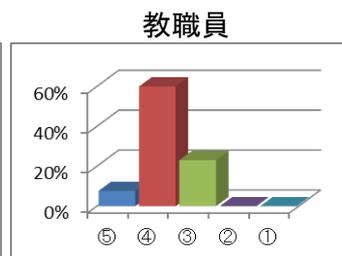
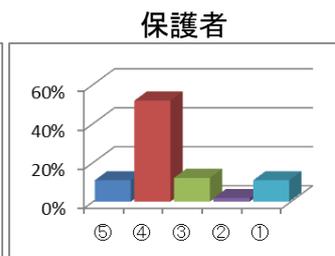
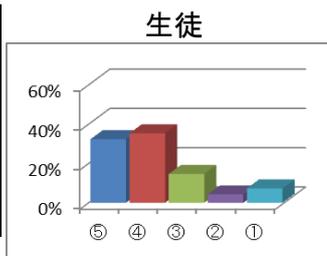
	生徒	保護者	教職員
5	30	12	23
4	27	38	69
3	16	21	0
2	6	2	0
1	16	14	0
	%	%	%



保護者・生徒の③あまり思わないが比較的多い。生徒数も少ないので、比較的目的は届いていると思うが、個に応じた指導・声かけに心がけ、家庭とも日常のコミュニケーションを大切に、連携しやすい雰囲気を作っていきます。

質問18 生徒に地域活動やボランティア活動への参加を積極的に促し、奉仕的な精神を育てている。

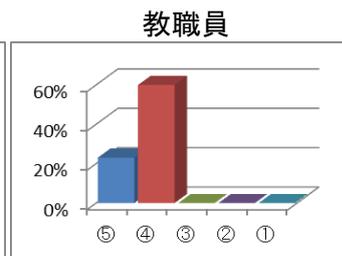
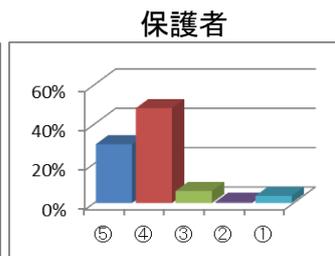
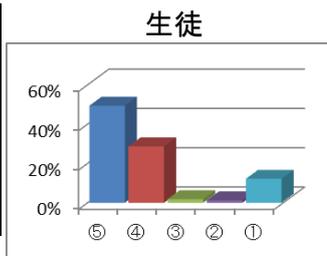
	生徒	保護者	教職員
5	32	11	8
4	35	52	62
3	15	12	23
2	4	2	0
1	7	11	0
	%	%	%



職員の参加が少ないのが、現状である。そのため、職員の否定意見が多くなったと思われる。生徒は積極的に参加する者が多く、生徒と地域は協働の雰囲気が大いに育まれている。

質問19 各種たより(学校・学級だよりなど)、ホームページ、学校公開等を通じ、生徒の活動の様子がわかるよう努めている。

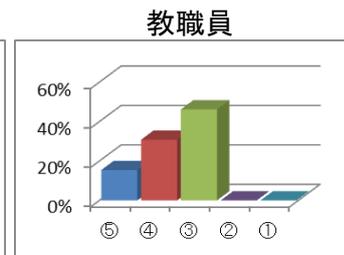
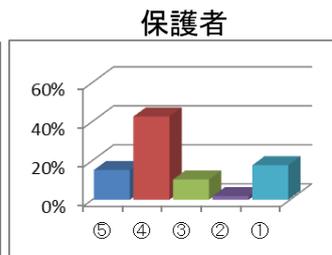
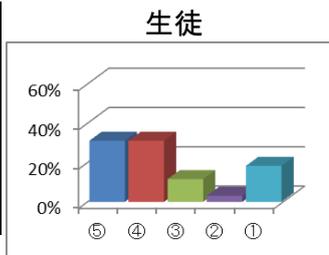
	生徒	保護者	教職員
5	49	30	23
4	29	48	77
3	2	6	0
2	1	1	0
1	12	4	0
	%	%	%



HPの閲覧数は増えているので、適宜更新し、今後も情報発信に努めます。学級だよりは、担任の裁量で、不定期配布のため、その都度きちんと家で見せるよう生徒に呼びかけ、便りも含め、学校からの配付物がきちんと保護者の手に渡るよう、配付時に声をかけます。

質問20 地域に積極的に出向き、地域と関わっている。

	生徒	保護者	教職員
5	31	15	15
4	31	43	31
3	12	10	46
2	3	2	0
1	18	18	0
	%	%	%



職員の地域活動への参加は、各自の都合で難しいことも多いが、地域連携の大切さも考え、できるだけ参加するよう促していきます。

平成27年度 豊浜中学校の教育活動に関する学校評価と分析

アンケートに回答いただきありがとうございました。

回収数は、保護者・130、生徒・157（在籍数164）、教職員・14でした。

学校の重点項目「学力向上」「健全育成」「キャリア教育の推進」「開かれた魅力ある学校の創造」

「小中一貫教育の推進」について校長の見解を以下のように報告します。

練馬区立豊浜中学校
校長 日下石直美

学力の向上

【実績や成果】

○夏季学力補充教室、朝読書、朝学習、質問教室、K中ゼミ、K中ベーシック、各種検定、研究授業、三者面談などを通して個に応じた学習指導に力を入れることができたと思います。検定は、漢字・数学・英語の意欲喚起を行い、確実に取得できるよう支援し続けています。K中ベーシック、K中ゼミは4年目となります。ベーシックは各学年の参加者が4月当初よりあり、定着しつつあります。「ひとりでも参加者がいれば対応する」という姿勢で臨みました。

○3年生全員の進路が全員決定しました。面接指導やグループ討議を粘り強く指導しました。

【課題と方策】

○図書室の活用を支援員の協力で更に図っていきます。

○教師の授業等の工夫改善は常に生徒・保護者の願いであると受け留めていきます。

○授業は、生徒全員が意欲的に取り組めるよう工夫改善してまいります。

○生徒が興味や関心をもち、授業に臨ませることは教師の使命です。生徒は75%が授業に肯定的で、保護者は、67%という評価です。教師の思いと乖離しているため、厳しく受け止め、授業改善に努めてまいります。

健全育成

【実績や成果】

○地域の学校として、落ち着いた学校を生徒と教師が築いていると自負しています。これは、ご家庭の支援があっはじめて達成できるものです。ご支援ご協力に感謝いたします。ご批判もありますが、ありがたく受け止め改善を図っていきます。基本的な生活習慣と学習習慣の確立を一層目指すこと。そして、いじめや嫌がらせなどが無い安全で安心できる学校環境を一層築いていきます。

○学校は、非行予防・犯罪被害の防止、生徒のボランティアへの取組などに、関係機関や地域と連携を図りました。文化発表会は、広くその取り組みを発表する場となりました。ホームページや学校便りに掲載しました。

○食育・アレルギー対応から、給食時のトレー導入。アレルギー対応用トレーとの色別使用を開始。

【課題と方策】

○個人に配慮した個別相談をSC、心のふれあい相談員、支援員を活用し、充実させていきます。

○部活動は生徒の可能性等を広げるために今後も学校として工夫、努力していきます。

○現状ある部活動の存続に努めて参ります。

○セーフティ教室、薬物乱用防止教室、情報モラル講習会等は世の中や生徒の現状から乖離せず、保護者様のニーズにも対応した内容にするべく、関係機関と協議を進め充実させていきます。

キャリア教育（進路指導を含む）

【実績や成果】

○職場体験は、今回、自ら興味や関心のある事業所を事前に聞き取り、教師が事前連絡をして許可を頂いた後、生徒に連絡させる手法をとりました。事業所からも好評でした。

○職場体験、夢さがしプロジェクト（1年）、ライフプランニング（2年）、上級学校訪問（3年）を実施。国際理解教育として留学生の話聞く会を実施しました。地域貢献としてクリーン運動を実施しました。

○進路学習会では、案内を全学年の保護者に配布（1，2学年の保護者も参加）しました。

○文化発表会で、キャリア教育の取り組みを発表しました。

【課題と方策】

○今後もNPO法人、企業、同窓会、留学生、上級学校等と連携したキャリア教育を推進し、生徒の生き方学習を充実させていきます。

○保護者様・地域の皆様に学校のキャリア教育の取組内容等がまだ十分に理解されていない面があると思います。是非とも、夢プロジェクトやライフプランニングの取り組みをご覧いただきたいと思います。また、生徒のさまざまな取組について保護者会、学校だより、ホームページ等で情報をお伝えしていきます。保護者登録制を利用し、参観者数を増やして啓発していきます。

魅力ある開かれた学校の推進

【実績や成果】

○生徒の発表や活躍する場面を見ていただきたく、いろいろと保護者様にお知らせしてまいりました。授業参観や保護者会等のご感想は教員間で共有しております。本当にありがたいと思います。時に授業に感動していただいたり、もう少し生徒に頑張らせてほしいと感じられたり、教師の指導に対してもご意見を頂戴しております。保護者の思いはいろいろだと思えます。生徒の頑張りが見られるような授業を展開していきたいと思えます。

○学校は保護者や地域の声を大切にする姿勢を持ったつもりですが、まだまだというご意見も多く頂きました。真摯に受け止め次年度に取り組みます。

○学校だよりやホームページ等を通じて情報を積極的に発信していきます。

【課題と方策】

○今後もさらに学校の情報等を各種たより、学校ホームページ等で保護者様、地域の方々に発信し、学校の教育活動に対する考えや願いに対して理解を得ていく必要があると感じます。また、いじめ等の問題については、常に起こり得る問題として捉え、生徒会によるサポーターズの活動、家庭や地域と連携し、共に考えて取り組んでいくと効果的であると考えます。

小中一貫教育

【実績や成果】

○実践校として小学校の授業の様子や行事をはじめ、小学校の先生方の思いを通して、中学校でさらに実を結ぶようにすること（基礎の定着）を図って参りました。年間授業計画の中に思考力・判断力、表現力を育成する授業を展開しました。

○教師の意識改革、授業の改善が生徒の生きる力の育成につながると意識しています。

○四季の香小への情報提供も進めて参りました。

【課題と方策】

- 今後も旭町小学校と連携を図りながら、小中のスムーズな接続が図られるよう取り組んでまいります。
- 小中学校相互の授業公開、共通研修、小中連携事業を軸に、今後も小中一貫教育の視点に立った教育活動を協力して進めてまいります。

学校評議員の方々からいただいたご意見

【高い評価を受けたことから】

- 少ない生徒達を見るにつけ、教師の目が行き届いていると思う。今後とも宜しくお願ひしたい。
- 挨拶。
- 発信（たより、ホームページなど）。
- 落ち着いた学校運営、授業規律。
- 環境整備。

【期待されることから】

- 小規模校の良さを活かした更なる学校運営を期待している。
- さらに挨拶がしっかりできること。
- ネットなど、情報モラルの高揚、スマートフォンの問題点を意識させたトラブルの防止。
- 保護者への啓発活動の工夫・継続。
- 放課後補習の誘いを工夫し、参加者を増やして欲しい。

【検討の余地があると評価を受けたことから】

- 学力の向上。
- ニコニコボランティアに登録する生徒が減少しているので、参加を増やす意識付けや指導をお願いする。